

よむよむNEO

No.17

R2.5.9(土)

さて、これから起きる事件は何？



「しもん えほん
質問絵本」
五味太郎
(プロズ新社)
えほん

読者に用意された
15この質問。
なんとって、あの五味さんの
質問ですから、ひとすじなわ
てはいきません。

質問その1 「ここに女の子が14人ありますが、
さて、いちばん早く結婚しそうなのは
どの子だと思います？ そのわけは？」
(えええ？ ...わけも?)

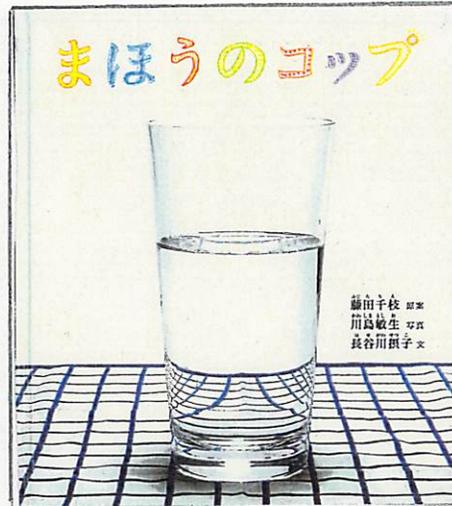
直感で選ぶしかないような、そんな質問が並びますが、
ひとつ選ぶからには、自分の思考の中になんらかの根拠が
あつたはず。さあ、それは何だったのでしょうか？
これは家族や友達とわいわいいいながら読むのが良い本。
盛りあがるし、自分以外の人のチョイスから新たな発見があるでしょう。
へえ、これも科学の本かあ！
この本をラインナップにチョイスした人のセンスもなかなかだと思いました。

ガツガツ読もう、科学の本！ — 科学道100冊 —

今年度 理科室前の掲示板で「科学道100冊」という特集を予定しています。
これは 理化学研究所が2017年から始めたプロジェクトで、
「書籍を通じて科学者の生き方、考え方、科学のおもしろさ、素晴らしさを届ける」
というコンセプトで 青少年向けに科学の本を100冊 選定しています。
「科学道ジュニア100冊」はその小学生版。

今年度 たちばな小でも このジュニア版100冊をそろえ、テーマごとに6つに分けて
展示・貸出を行います。このラインナップというのがちょっとびっくり。
おおっ！小学生版とはいえ かなりの高レベル、ぞくぞくしちゃう〜うふふ♡
「科学の本」とくくってはあるものの、ジャンルは実に幅広く、科学の認識を広くとらえる
ことができます。(興味のある方「科学道100冊」で検索してみてくださいな)
ひと足早く、その一部を紹介しします。
第1のテーマは「ふしぎがいっぱい」

ためしてごらん のぞいてごらん



「まほうのコップ」
藤田千枝・原案
(福音館書店) えほん

ただのコップに ただのみず
これが まほうのコップです ...
コップのうしろに いちごをおくと... どうみえる？
コップのうしろにしめじをおくと... どうみえる？
じゃあ コップのうしろに きゅうすをおくと...？
おもいもよらないすがたにかえられてしまいます。
ただのコップと みずだけでできるマジック。
おうちのだいどころで いますぐできるマジック。
きっとあなたも ためしてみたくになりますよ。